本機をお使いの方へ ~ '活用ガイド ソフトウェア編」補足ガイド~

Mate NX MA26D/F、MA26H/F (Windows 98 インストールモデル)

このたびは本機をお買い求めいただき、ありがとうございます。 本機をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。

型名・型番について

添付のマニュアルには、本機の型名・型番が記載されていないものがあります。 ご了承ください。

モデル構成について

本機では、以下のモデルを選択できません。

・ESMPRO モデル

・一太郎 9&1-2-3 98 モデル

また、本機では、以下のアプリケーションは使用できません。

・液晶ディスプレイ調整ツール

周辺機器の取り付け方について

本機の周辺機器の取り付けについては『活用ガイド ハードウェア編』に記載されています。周辺機器の取り付けについての参照先を以下のように読み替えてください。

『ハードウェア拡張ガイド』→『活用ガイド ハードウェア編』

アプリケーションの概要と削除/追加について

本機では、「PART1 アプリケーションの概要と削除/追加」に記載のアプリケーション以外にもアプリケーションが添付されています。

また、『活用ガイド ソフトウェア編』の記載と手順が異なるアプリケーションがあります。

Timer-NX

記載の追加手順を以下のように読み替えてください。

プロダクトの選択」で「Timer-NX」をクリック(反転表示)して、「OK」ボタンをクリック

 $\mathbf{1}$

 プロダクトの選択」で「Timer-NX(MA26D/F,MA26H/F Windows98)」をクリック (反転表示)して、「OK」ボタンをクリック

Intellisync

ケーブル接続や赤外線接続を通して、パソコン間でファイルのやりとりを簡単に行う ことができます。

- ・通信相手のパソコンとして、他の PC98-NX シリーズや PC-9800 シリーズを使う 場合は、添付の「Intellisync 1.60 CD-ROM」を使って、相手のパソコンに Intellisync をインストールする必要があります。インストールの方法は、「追加」を ご覧ください。
- ・赤外線機能を使用するには、BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup」 で「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2, IRQ3」に設定する必要があります。

ジチェック!

Intellisync に添付のユーザーマニュアルをご覧になるには、Acrobat Reader 3.0J が 必要です。本機に Acrobat Reader 3.0J をインストールしていない場合は、『活用ガイ ド ソフトウェア編』をご覧のうえ、「アプリケーション CD-ROM」を使ってインストールし てください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Intellisync」 の「Intellisync エージェント」を クリック
- 1はじめに Intellisync」で「OK」ボタンをクリック 「Intellisync」が表示されます。



ファイル転送

パソコン間でファイルやディレクトリのコピー、移動を行います。

シンクロナイズ

同期。2 つのファイルの比較、更新を行います。

サービスセンター

サポート情報、技術資料、オンラインユーザー登録ができます。

接続セットアップマネージャ

システムや環境の設定を行います。

ローカルシステムの設定

パソコン間でデータのやりとりをするには、はじめに各パソコンで接続システムの設 定を行います。

- 1 Intellisync エージェントを起動
- 2 Intellisync エージェントの「接続セットアップマネージャ」をクリック
- 3 「はじめに 接続セットアップマネージャ」画面が表示されたら「閉じる」ボタンを クリック
- 4 「ローカルデバイス」をクリックし、デバイスを選択
- 5 「プロパティ」をクリック
- 6 「プロパティ」画面で「接続を可能にする」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリック

パソコン間を赤外線、シリアルポートで接続できます。

赤外線(IR)接続設定

赤外線(IR)接続の設定の他に BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup」 で「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2,IRQ3」に設定する必要があります。 詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システム設定」をご覧ください。 本機に内蔵されている赤外線デバイスを使用する場合は、手順 2 から設定を行っ てください。別売の赤外線デバイスを使うときは、手順 1 から設定を行ってください。

COM ポートに赤外線デバイスを接続
 詳細は各デバイス添付のマニュアルをご覧ください。

- 2 二つのシステムの赤外線ポート(IR ポート)が向かい合うようにパソコンを設置
- 3 「接続セットアップマネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック
- 4 「赤外線のデバイス」を右クリック
- 5 「IR ウィザード」をクリック
- 6 現在の設定が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
- 7 デバイスのリストから使用するデバイスを選び、「次へ」ボタンをクリック 本機内蔵の赤外線デバイスを使う場合は、「NEC FIR port model 01」を選ん でください。別売の赤外線デバイスを使う場合で一覧にデバイス名がないときは 「Generic」を選んでください。
- ポートのリストから赤外線デバイスが接続されている COM ポートを選び、 「次へ」ボタンをクリック

ポートが一つの場合、表示されません。

- 9 ボーレートの一覧が表示されたら、ボーレートを選び、「次へ」ボタンをクリック ボーレートが一つの場合、表示されません。
- 10 設定内容が表示されるので、確認して「完了」ボタンをクリック

- 11 「IR セットアップウィザード」で「OK」ボタンをクリック
- 12 「OK」ボタンをクリック

シリアルケーブル接続設定

使用するパソコン両方に同じ設定をします。

- 1 COM ポート(シリアルポート)にシリアルケーブルを接続 ケーブルの長さは 6m以下にしてください。
- 2 「接続セットアップマネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック
- 3 シリアルケーブルの + をクリック
- 4 COM ポートが表示されるので、「COM ポート」を選び、「プロパティ」をクリック
- 5 「接続を可能にする」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリック
- 6 「OK」ボタンをクリック

接続状態のチェック

接続状況をチェックします。接続がうまくいかないときに確認してください。

- 1 「接続セットアップマネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック
- 2 接続状態をチェックしたいデバイスの+をクリック

表示されたマークで確認します。

マーク	マークの意味
1	使用可能なポートがない
Ņ	接続設置が不可になっている
	他のパソコンと接続されていない(赤信号)
	接続中(黄信号)
	接続されている(青信号)

削除

- 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加 と削除」をダブルクリック
 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されます。
- 2 「インストールと削除」タブを選択
- 3 「インストールと削除」の一覧から「Intellisync」をクリックし「追加と削除」をクリック
- 4 「'Intellisync'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら 「はい」ボタンをクリック
- 5 「共有ファイルを削除しますか?」と表示されたときは「すべていいえ」をクリック 削除が始まります。
- 6 「アンインストールが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

追加

追加する前に、BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup」で「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2, IRQ3」に設定する必要があります。

- 1 本機の CD-ROM ドライブに、添付の Intellisync 1.60 CD-ROM」をセット
- 2 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加 と削除」をダブルクリック
- 3 「インストールと削除」タブを選択
- 4 「インストール」ボタンをクリックし、「フロッピーディスクまたは CD-ROM からの インストール」を起動
- 5 「次へ」をクリック
- 6 「インストールプログラムの実行」の「インストールプログラムのコマンドライン」 に「 < CD-ROM のドライブ名 > :¥DISK1¥SETUP.EXE」と入力
 - 例 CD-ROM ドライブがQの場合 Q:¥DISK1¥SETUP.EXE

- 7 「完了」をクリック
- 8 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリック
- 9 「製品ライセンス契約」画面で契約内容を読み、同意する場合は「はい」ボタン をクリック
- 10 「ユーザの情報」画面で「名前」「会社名」を入力し、「次へ」ボタンをクリック 「会社名」を入力したくない(空白としたい)場合は、入力欄に全角スペースを入 力してください。
- 11 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリック
- 12 「セットアップ方法」で「標準」が選択されていることを確認して「次へ」ボタンをク リック
- 13 「プログラムフォルダの選択」で「次へ」ボタンをクリック
- 14 「質問」画面の「スタートアップグループに Intellisync を追加しますか?」で「い いえ」ボタンをクリック
- 15 「セットアップの完了」で「完了」ボタンをクリック
- 16 「赤外線の設定-現在のデバイス」で「次へ」ボタンをクリック
- 17 「赤外線の設定-デバイスの選択」で「NEC FIR port model 01」を選び、「次へ」 ボタンをクリック
- 18 「赤外線セットアップ-ボーレートの最大値を選択」で「4000000」を選び、「次へ」ボ タンをクリック
- 19 「赤外線の設定-現在のデバイス」で「完了」ボタンをクリック
- 20 「IR セットアップウィザード」で「OK」ボタンをクリック
- 21 「セットアップの完了」で「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」がチェック されていることを確認して、「完了」ボタンをクリック

Windows NT 4.0 の利用について

Windows NT 4.0 を利用する場合は、以下のように読み替えてください。

Windows NT 4.0 を利用する

本機で別売の Windows NT Workstation 4.0 や Windows NT Server 4.0(以 下、Windows NT 4.0)を利用する場合のセットアップ手順およびアップデート手順 について説明します。

ここでの説明では次のようなドライブ構成を想定しています。異なるドライブ構成で利 用する場合は、ドライブ番号を読み替えてください。

C ドライブ: Windows 98 がインストールされているドライブ および Windows NT 4.0 をインストールするドライブ A ドライブ: フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブ Q ドライブ: CD-ROM ドライブ

Windows NT 4.0 をセットアップする前に

セットアップする前の注意

·データをバックアップしてください。

ご自分で作成されたデータはセットアップによってすべて消去されます。セットアップを始める前に、必ずバックアップをとってください。

・別売の周辺機器を取り外してください。

『はじめにお読みください』をご覧の上、本機に添付されていた機器のみを接続した状態でセットアップを行ってください。セットアップ後、別売の周辺機器の接続を行ってください。

・セットアップは途中でやめないでください。

セットアップを始めたら、本書の手順通りに、最後まで行ってください。途中でやめた場合は、最初からセットアップを行ってください。

- ・別売のアプリケーションは Windows NT4.0 のセットアップによってすべて消去されます。別売のアプリケーションは、Windows NT4.0 のセットアップが完了してから、インストールしなおしてください。
- ・セットアップを始める前に後述の「本機で Windows NT 4.0 を利用するときの注意」もご覧ください。

次の手順で、本機に Windows NT 4.0 をセットアップし、アップデートを行います。

準備

- セットアップを開始する前に、次のものを準備してください。
- ·アプリケーション CD-ROM
- ・フロッピーディスク 5枚
 - ・1.44M バイトでフォーマットしてください。
 - ・フォーマット時にシステムの転送は行わないでください。
 - ·次の内容を書いたラベルを貼っておいてください。
 - 「Windows NT 4.0 アップデートディスク 1~4」
 - 「システム修復ディスク」
- ·「Service Pack3」をダウンロードする

セットアップの途中で「Service Pack3」をインストールする手順がありますので、 以下のアドレスからダウンロードしてください。

http://www.microsoft.com/japan/products/ntupdate/NT4SP3/default.htm

必ず、ここに書いてある手順通りにセットアップ、アップデートを行ってください。

- ・「Windows NT 4.0 アップデートディスク」の作成
- ・システム設定の変更
- ・Windows NT 4.0 のセットアップ
- ・USB 接続のキーボードドライバのセットアップ
- ・Service Pack3 のインストール
- ・ドライバのアップデート



ドライバのアップデート、セットアップ、コピーを行う場合は Administrator 権限を持ったユ ーザが行ってください。

- ・内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ
- ・内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ
- ・内蔵 FAX モデムボードのセットアップ

Windows NT 4.0 のセットアップとアップデート

「Windows NT 4.0 アップデートディスク」の作成

次の手順で、「Windows NT 4.0 アップデートディスク」を作成します。

- 1. 内蔵ハードディスクから Windows 98 を起動する
- MS-DOS プロンプトを起動する

 (「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」)
- 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブに、「Windows NT 4.0 アッ プデートディスク 1」をフロッピーディスクドライブにセットする あらかじめ用意しておいたフロッピーディスクのうち、「Windows NT 4.0 アップ

デートディスク1」というラベルを貼ったものです。

フロッピーディスクにファイルをコピーする
 コマンドプロンプトから次のように入力します。

ジチェック!!

CDNTUP のあとのフロッピーディスクドライブ名にコロン「:」をつけないでください。

Q: [Enter] CD¥NT40 [Enter] CDNTUP04 A [Enter]

あとは画面の指示に従って「Windows NT 4.0 アップデートディスクの作成を行って ください。

ジチェック!!

最初の手順で作成する「Windows NT 4.0 アップデートディスク 1」のルートディレクトリに ある「README.TXT」には、マニュアルに記載されていない補足事項が書かれています。 セットアップを行う前に必ずお読みください。

次に「システム設定の変更」へ進んでください。

BIOS セットアップメニューで、次のようにシステム設定を変更してください。

- 1. 本機の電源を入れる
- NEC」のロゴの画面で「Press < F2 > to Enter Setup」と表示されたら、
 [F2]を押して、「BIOS セットアップメニュー」を起動させる
- 3. 「Peripheral Setup」で、次のように設定する
 - · Serial Port : Auto
 - · Parallel Port: Auto
- Save Setting and Exit」で BIOS セットアップメニューを終了 自動的に再起動します。
 次に「Windows NT 4.0 のセットアップ」へ進んでください。

Windows NT 4.0 のセットアップ

次の手順でセットアップを行ってください。設定の詳しい内容については、 Windows NT 4.0 添付の[®] Microsoft Windows NT Workstation ファーストステ ップガイド』をご覧ください。

- 「Windows NT 4.0 Setup Disk 1」をフロッピーディスクドライブにセットして本 機の電源を入れる
- 2. 画面の指示に従ってセットアップを行う
- セットアップの途中で、「キーボードの種類の選択」の画面が表示されたら、 106日本語キーボードを選択する(【半角/全角/漢字】を押す)

● チェック!!

ここでは接続しているキーボードの種類にかかわらず、「106 日本語キーボード」を選択 してください。 「コンピュータには次のハードウェアとソフトウェアがあります。」と表示されます。

- 4. 「上記の一覧は使用中のコンピュータと一致します。」を選択し[Enter]を押す キーボードドライバの変更はグラフィックセットアップの完了後に行います。
- ファイルのコピー終了後、画面の指示に従いドライブよりフロッピーディスク、 CD-ROMを取り出して、コンピュータを再起動 これで、Windows NT 4.0 のテキストセットアップは終了しました。 LAN が内蔵されたモデルの場合は、続いてグラフィックセットアップを行います。 グラフィックセットアップでは、内蔵 LAN を組み込む手順を説明します。 FAX モデムが内蔵されたモデルの場合は、「USB 接続のキーボードドライバ のセットアップ」に進んでください。
- 再起動すると CD-ROM の挿入要求のメッセージが表示されるので、 「Windows NT CD-ROM Disc1」を CD-ROM ドライブにセットして「OK」ボタ ンをクリック
- グラフィックセットアップでは、次の設定を行う これら設定の詳しい内容については、Windows NT 4.0 [®]Microsoft Windows NT Workstation ファーストステップガイド』をご覧ください。

ジチェック!!

Workstation と Server では、設定が異なります。

- ・セットアップ方法の選択
- ・個人情報の入力
- ·サーバーの種類の選択(Serverのみ)
- ·管理者アカウントのパスワードの設定
- ・システム修復ディスク作成の選択
- ・インストールするファイルの選択

次にネットワークのインストールを行う。ネットワークに参加させる方法を、「ネットワークに参加する」「ネットワークに接続」を選択して「次へ」ボタンをクリック
 <「まだネットワークに参加しない(D)」を選択した場合>

後は画面の指示に従ってセットアップを行ってください。

Windows NT のセットアップ終了後にネットワークをインストールする場合は、 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリ ックし、手順 10~15 を行ってください。

♥チェック!

ネットワークのインストール後、再起動しないですぐに ServicePack3 をインストールして ください。

- Server の場合は Internet Information Server をインストールするかどうかを 選択し、「次へ」ボタンをクリック
- 10. ネットワークアダプタの検索画面が表示されるので、「一覧から選択」をクリック
- 11. ネットワークアダプタの選択画面で、「ディスク使用」ボタンをクリック
- フロッピーディスクの挿入画面が表示されるので、「Windows NT 4.0 アップデ ートディスク1」をフロッピーディスクドライブにセットして、次のように入力して、 「OK」ボタンをクリック

A:¥dc21x4

- OEM オプションの選択画面が表示されるので、リストから「Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mpbs Ethernet Controller」を選択し、 「OK」ボタンをクリック
- ネットワークアダプタの検索画面に、「Digital Semiconductor 21143 based
 10/100 mpbs Ethernet Controller」が表示されていることを確認して、「次へ」 ボタンをクリック

15. 次のネットワークアダプタのセットアップを行う

・ネットワークプロトコルの選択

ジチェック!!

TCP/IP プロトコルを使用する場合は、ここで TCP/IP プロトコルを組み込んでください。 後から TCP/IP プロトコルを組み込む場合は、一度ネットワークの設定をすべて削除して からネットワークの設定をやり直してください。

- ・ネットワークサービスの選択
- ・ネットワークの設定の確認
- ・ネットワークに必要なファイルのコピー
- ・Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mpbs Ethernet Controller の設定
- ・ネットワークバインドの調整
- ・ワークグループまたはドメインの参加

ジチェック!!

ネットワークに必要なファイルの読み込みが要求された場合は、「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」を CD-ROM ドライブにセットし、キーボードから CD-ROMドライブ名:¥i386と入力して「続行」ボタンをクリックしてください。

これで、グラフィックセットアップの手順で内蔵 LAN の組み込みが終了しました。後は画面の指示に従ってセットアップを行ってください。

セットアップが完了したら、次の「USB 接続のキーボードドライバのセットアップ」に 進んでください。 USB 接続のキーボードドライバのセットアップ

USB109 キーボード、USB 小型キーボード、USB98 配列キーボードモデルをお 使いの方のために USB キーボードドライバが「Windows NT 4.0 アップデートディ スク 1」に保存されています。 ここでは USB 接続のキーボードドライバのセットアップ の手順について説明します。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「キーボード」をダブルクリック
- 3. 「全般」タブをクリック
- 4. 「変更」ボタンをクリック
- 5. 「ディスク使用」ボタンをクリック
- ドライバの入ったフロッピーディスクをセットするように指示されたら、 「Windows NT 4.0 アップデートディスク 1」をフロッピーディスクドライブにセッ トし、「OK」ボタンをクリック
- 「デバイスの選択」の画面で「USB109日本語キーボード(JIS 配列)」を選択し、 「OK」ボタンをクリック

● チェック!

USB98 配列キーボードの場合は、「USB PC-9800 配列キーボード」を選択してください。

- 8. 「閉じる」ボタンをクリック
- 「新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。今 すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されたら、フロッピーディスクド ライブからフロッピーディスクを取り出して、「はい」ボタンをクリック

次に「Service Pack 3 のインストール」に進んでください。

Service Pack 3 のインストール

Microsoft Windows NT 4.0 アップデートサービス Service Pack 3」(以下 Service Pack 3)をインストールします。

ジチェック!!

ドライバをアップデートする前に Microsoft Windows NT 4.0 アップデートサービス 「Service Pack 3」をインストールしておいてください。

- 1. Service Pack 3 の「README.TXT」を読む
- 2. Service Pack 3 のインストールを行う

●チェック!

ファイルのコピーの途中で、「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。 上書きしますか?」のメッセージが表示された場合は、「すべて上書きしない」を選択して 〈ださい。

再起動を促すメッセージが表示されますが、絶対に、再起動せずに次の「ドライバの アップデート」に進んでください。

ドライバのアップデート

本機の機能を有効に使うために、次の手順で Windows NT 4.0 のドライバをアップ デートします。

1. コマンドプロンプトを起動する

(「スタート」ボタン 「プログラム」 「コマンドプロンプト」)

- Windows NT 4.0 アップデートディスク 1」をフロッピーディスクドライブにセットする
- 3. アップデートを実行する

コマンドプロンプトから次のように入力します。

A: [Enter] CD ¥ [Enter] UPDATE [Enter]

 次の画面が表示されたら、内容をよく読んで「OK」ボタンをクリック ファイルのコピーが開始されます。



5. 次の画面が表示されたら「Windows NT に戻る」ボタンをクリック



6. フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、Windows NT 4.0 を再起動する

以上でドライバのアップデートは完了です。

次に「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」に進んでください。

内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ 本機内蔵アクセラレータを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「画面」をダブルクリック
- 3. 「ディスプレイの設定」タブをクリック
- 4. 「ディスプレイの種類」ボタンをクリック
- 5. 「変更」ボタンをクリック
- 「ディスク使用」ボタンをクリック
 ドライバの入ったフロッピーディスクをセットするよう指示されます。
- 7. フロッピーディスクドライブに Windows NT4.0 アップデートディスク 2」をセットする
- 8. 「フロッピーディスクからインストール」の画面で次のように入力して、「OK」ボタ ンをクリック

A:¥RAGELT

- 9. 「ディスプレイ」のリストから次のものを選択し、「OK」ボタンをクリック 「ATI 3D RAGE LT PRO PCI」
- 10. ドライバを組み込み確認のメッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリック
- 11. ドライバ組み込み結果が表示されるので「OK」ボタンをクリック
- 12. 「閉じる」ボタンをクリック
- 13. 「閉じる」ボタンをクリック
- 14. 再起動を促すメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライブからフロッ ピーディスクを取り出し、「はい」ボタンをクリック 自動的に Windows NT 4.0 が再起動されます。

以上で内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップは完了です。

内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

本体内蔵サウンドボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「マルチメディア」をダブルクリック
- 3. 「デバイス」タブをクリック
- 4. 「追加」ボタンをクリック
- ドライバの一覧から「一覧にない、または更新されたドライバ」をクリックして、 「OK」ボタンをクリック
- ドライバのインストール画面になるので、「Windows NT アップデートディスク 4」をフロッピーディスクドライブにセットし、A:¥MAESTRO2を指定して「OK」ボ タンをクリック
- 7. ドライバの一覧から「ESS Maestro PCI Driver 4.00.18」を選択し、「OK」ボタ ンをクリック

 再起動を促すメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライブから 「Windows NT 4.0 アップデートディスク 4」を取り出して「再起動する」ボタンを クリック

自動的に Windows NT が再起動されます。

以上でサウンドドライバのセットアップは完了です。

次に FAX モデムが内蔵されたモデルの場合は「内蔵 FAX モデムボードのセットア ップ」に進んでください。

それ以外のモデルをお使いの場合は、これで Windows NT 4.0 のセットアップは 終了です。

内蔵 FAX モデムボードのセットアップ

本体内蔵 FAX モデムボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

- 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「シリアルポート」をダブ ルクリック
- 2. 「追加」ボタンをクリック
- 3. 「新しいポートの詳細設定」の画面で各設定を選択する

● チェック!

「COM ポートの番号」は必ず「2」を選択してください。「I/O ポートアドレス」、「割り込み番号(IRQ)」はほかのデバイスと競合しない値を選択してください。

- 4. 「OK」ボタンをクリック
- 5. 「システム設定の変更」の画面で「再起動しない」をクリック
- 6. 「閉じる」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「モデム」をダブルクリック
- 8. 「新しいモデムのインストール」の画面で「モデムを一覧から選択するので検出 しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリック

- 9. 「ディスク使用」ボタンをクリック
- 10. 「Windows NT 4.0 アップデートディスク3」をフロッピーディスクドライブにセット
- 11. 「フロッピーディスクからインストール」の画面で次のように入力し、「OK」ボタン をクリック

A:¥MODEM

- 12. 「NEC Fax Modem 56K Data + Fax + Voice(ZUQC)」を選択し、「次へ」ボタ ンをクリック
- 13. どのポートにインストールするかを訊いてくるので、「選択したポート」をチェック
- 14. 「COM2」を選択し、「次へ」ボタンをクリック
- 15. 「所在地情報」を設定して、「次へ」ボタンをクリック

● チェック!

「所在地情報」のウィンドウは、1回目のモデムセットアップ時のみ表示されます。すでに 他のモデムをセットアップしているときなどは、「所在地情報」ウィンドウが表示されない ことがあります。

- 16. 「モデムは正常にセットアップされました」というメッセージが表示されるので、 「完了」ボタンをクリック
- 17. 「モデムのプロパティ」が表示されるので「閉じる」ボタンをクリック
- 18. フロッピーディスクドライブから「Windows NT 4.0 アップデートディスク 3」を取 り出して、再起動する

以上で内蔵 FAX モデムボードのセットアップは完了しました。 これで Windows NT 4.0 のセットアップは終了です。

本機で Windows NT 4.0 を利用するときの注意

- ・本機に添付されている Windows NT 4.0 のドライバは、本機専用です。他機種では使用しないでください。
- ・新しいコンポーネント(ドライバ等)を追加または変更した場合は、再度 Service Pack3 をインストールしてください。
- ・Windows NT 4.0 は、NEC 製のキーボードのハブを利用できます。
- ・Windows NT 4.0 実行中にキーボードの抜き差しはしないでください。
- ・サスペンド/レジュームで問題が発生する場合は、サスペンド/レジューム機能を 次のように設定してください。

BIOS セットアップメニューの「Power Managemant Setup」において次のように 設定します。

¹System Switch¹ : Power Button ¹Power Savings Level¹ : off

・Windows NT 4.0 を利用する場合、Windows 98 にインストールまたは添付されて いたアプリケーションはご利用できません。

トラブル解決について

「PART4トラブル解決 Q&A」に記載の事例以外に、以下のようなトラブル解決法があります。

赤外線通信できない

解決1: 本機の通信ポートと通話相手の通信ポートの配置は正しいですか?

お互いの通信ポートが正面に向き合うようにして、20~80cm の距離の ところにおいてください。

解決2: 本機が APM モードのときに、BIOS セットアップメニューを正しく設定していますか?

BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup(周辺機器の設定)」 の「IR Serial Port」を「Auto」にしてください。

解決3: デバイスマネージャの画面で赤外線通信のところに赤い「×」マークや 黄色い「!」マークが付いていませんか?

> 「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックして表示され る「システムのプロパティ」ウィンドウの「デバイスマネージャ」タブをクリッ クします。赤外線通信のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが 付いているときは、周辺機器がリソースの原因など何らかの理由で正常 に動作していないことが考えられます。このときは Windows のヘルプを ご覧になり、マークが付かないようにしてください。

ユーザパスワードやスーパバイザパスワードを忘れてしまった

- 解決1: ユーザパスワードやスーパバイザパスワードを忘れてしまったときには、解除処置が必要です。Bit-INN、NEC サービスセンター、サービスステーションに連絡してください。
 - ・パスワード解除処置は保証期間内でも有償です。
 - ・パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
 - ・パスワード解除処置をご依頼のときには、次のものをすべてご用意く ださい。
 - 1.本機の購入を証明するもの(保証書など)
 - 2.身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
 - 3.印鑑
 - ・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記入事項にご同意いただけない場合には、処置のご依頼を対応しかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

 ・本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® 98 は本機でのみ ご使用ください。また、本機に添付の CD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用 になれません(Intellisync を除く。詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用 条件適用一覧」をお読みください)。

Puma Technology、Puma Technology ロゴ、DSX Technology、DSX Technology ロゴ、 Intellisync および Intellisync ロゴは、いくつかの法域で登録することができる Puma Technology,Inc.の商標です。

> 1999年2月 第二版 808-875488-225-A